

---

## GW2050 PROJECTS 推進協議会 企業会 7 社による RDiscovery Fund への LP 投資について

---

このたび、GW2050 PROJECTS 推進協議会を支える企業会 7 社が連携し、創薬特化型インキュベーションファンドである「RDiscovery Fund」(以下、RDF) に対し総額 10.5 百万 US ドルの LP 投資を決定したことをお知らせいたします。本投資は、「GW2050 成長戦略」で掲げる新たな成長産業の創出に向けた取り組みを加速させるものであり、先端医療分野における産業基盤づくりの重要な第一歩となります。

RDF は、アカデミア、研究機関、製薬企業等が有する先端創薬技術に対して、独自のインキュベーション機能を活用しながら、ベンチャーキャピタル主導でトランスレーショナル・サイエンス（創薬への橋渡し）および新会社設立を推進することを目的とした投資ファンドです。RDF の運営会社である RDiscovery 株式会社(以下、RD)と RD の親会社であるレミジエスベンチャーズ (Remiges Ventures) は、創薬分野に関する専門性を有し、日米欧のアカデミアや TLO との広範なネットワーク、製薬企業 LP との連携、自社ウェットラボを活用した再現性検証能力など、国内外で高く評価される独自の強みを持っています。また、AMED 認定 VC としての実績を有し、知財強化や開発戦略構築、グローバル投資家とのシンジケーション形成など、創薬ベンチャーの成長に必要な機能を一通貫で提供できる点が特徴です。

GW2050 PROJECTS 推進協議会は、産業創出に向けた仕組み作りとして「イノベーションパーク構想」を掲げており、沖縄においてブルーエコノミー、先端医療、航空宇宙といった成長産業の創出に向け、研究開発、人材育成、資金循環を一体的に構築することを目指しております。

今回、RD は当協議会と連携し、沖縄において創薬インキュベーション拠点「Ryukyu RDiscovery」の開設と運営を予定しており、研究員の雇用、ウェットラボの確保、アカデミア技術の再現性確認、科学から治療薬へのトランスレーション活動など、沖縄における創薬産業集積の実現ならびに、イノベーションパーク構想の具現化に向け、大きな推進力となることが期待されます。

また、当協議会では、県内資本を集約し成長産業を持続的に支える資金循環モデルとして、Fund of Funds（以下、FoF）の 2026 年度中の構築に向け検討を進めており、今回の LP 投資は同構想につながるものです。

#### 【RDiscovery Fund の概要】

名称	RDiscovery Fund, LP
ファンド総額	約 100 百万 USドル
組成時期	2025 年 4 月～
ファンド期間	10 年（3 年延長あり）
ファンド運営会社	RDiscovery 株式会社
投資戦略	創薬シーズのインキュベーション、アーリーステージのベンチャー投資

#### 【RDiscovery 株式会社の概要】

名称	RDiscovery 株式会社
設立	2014 年（前身の Remiges Ventures 株式会社を含む）
代表者	稲葉 太郎
所在地	東京都

#### ■お問い合わせ先

GW2050 PROJECTS 推進協議会 事務局

Mail : [contact@gw2050.okinawa](mailto:contact@gw2050.okinawa)